

事業仕分けの実施について

平成25年11月

1. 趣 旨

- 地方自治体を取り巻く厳しい財政状況の中、行財政改革の手法の一つとして事業仕分けを行う。
- 事業仕分けは、外部評価者の視点で公開の場において、事業や施設の妥当性、効果等の評価し、「廃止」または「民間」「町(改善)」「町(現状どおり)」に仕分けていく。
- 事業仕分けの結果については、内容等の精査・検討を行い、26年度予算編成の参考として活かしていく。

2. 事業仕分けの主なルール

- 外部の目で仕分ける。
- 公開の場で議論する。
- 現在の制度などは一旦脇に置き、事業の必要性や実施主体について「そもそも」から考える。
 - * * 「補助金をもらっているから」「制度で決まっているから」「長年やっているから」という理由を認めると現状を変えられない。
- 事業の名称ではなく、「具体的な事業内容」で判断する。
 - * * 中小企業支援とか青少年育成ということ自体を否定する人はいないだろうが、実際に何をしているかを聞けば評価が分かれる。

3. 期日、場所

- 日時 平成25年11月15日(金曜日) 9時50分～16時
- 場所 北栄町役場第2・3会議室

4. 実施体制

- コーディネーター 千葉 雄二氏 (鳥取環境大学・地域イノベーション研究センター長)
- 評 価 者 矢吹 房生氏 (鳥取中部ふるさと広域連合 事務局長)
中川 博文氏 (鳥取県業務効率推進課 課長補佐)
林 智広氏 (鳥取県企画課 係長)
宇田川 穰氏 (町民委員)
濱本 昭臣氏 (町民委員)
妻由 晃枝氏 (町民委員)

5. 対象事業 平成25年度北栄町の予算化事業の中から6事業

6. 作業の流れ

● 事業概要の説明 (10分)

↓

↓ 町職員(説明者)が資料に基づき、事業の趣旨、目的、内容、課題等を説明。

● 質疑応答 (25分)

↓

↓ 評価者から説明者に対し、趣旨・目的の是非、事業の妥当性、サービスの効率性、

↓ 実施主体の適否等について質問。

● 評価 (4分)

↓

↓ 評価者が各自「仕分けシート」に記入。

↓ 廃止、民間、町(改善)、町(現状どおり)から選択。

● 結果 (1分)

評価結果について多数決により決定し、仕分けを行う。

1事業当たり40分程度が目安。ただし、事業によっては時間の増減あり (時間調整はコーディネーターの判断)

北栄町版事業仕分け対象事業及びスケジュール

(午前)

予定時間	事業名	担当課
10:00～10:40	歴史民俗資料館管理事業	生涯学習課
10:45～11:25	地域の自立活性化活動支援交付金事業	政策企画課
11:30～12:10	健康支援事業等(健康推進員、健康サポーター、食生活改善推進員)	健康推進課

(午後)

予定時間	事業名	担当課
13:10～13:50	北条砂丘農業活性化支援事業	産業振興課
13:55～14:35	コナンのまちづくり事業	政策企画課
14:40～15:20	外国青年招致事業	教育総務課

- 1 開 会(9:50)
- 2 町長あいさつ
- 3 コーディネーター・評価者紹介
- 4 事業仕分け(10:00～12:10)
(昼食)
- 5 事業仕分け(13:10～15:20)
- 6 結果公表
- 7 閉 会(16:00)